

受付番号 ; 202462

研究課題 : バイオ後続品の有効性・安全性をリアルワールドで体系的に評価するシステムの
確立 : 大規模診療情報データベースを用いたバイオ後続品の処方実態と安全性の検討

研究実施に関するお知らせ

公衆衛生・疫学研究室では、明治薬科大学研究倫理委員会（受付番号 202462）の承認のもと、診療報酬明細データベースを活用した分析研究を実施することになりました。研究内容は以下の通りです。

1. 研究課題

バイオ後続品の有効性・安全性をリアルワールドで体系的に評価するシステムの確立 : 大規模診療情報データベースを用いたバイオ後続品の処方実態と安全性の検討

2. 研究内容

レセプトデータを使って、バイオ後続品の安全性を含む実態を記述し、研究の限界点を考察する。

3. 研究期間

2025年2月～2026年3月

4. 研究の対象および研究対象期間

株式会社JMDCから提供された2005年1月から2024年3月のレセプトデータを用いてバイオ後続品が処方された患者とバイオ先発品が処方された患者を対象に解析を行う。レセプトデータに含まれる保険者並びに医療機関に関しては、個人情報保護の観点から公開されていない。

5. 問合せ先

明治薬科大学 公衆衛生・疫学研究室

担当者 : 酒井良子

住所 : 〒204-8588 東京都清瀬市野塩2丁目5-2-1

電話番号 : 042-495-8940

メールアドレス : sakai-r@my-pharm.ac.jp